

志賀高原エリア(長野県)

アクセス

志賀高原のスキー場へは、車利用の場合、上信越自動車道「信州中野IC」を降りてR292を20km程度、また、鉄道利用の場合は、長野電鉄「湯田中駅」からバスで30分程度、或いはJR長野駅からバスで70分(JR飯山駅からは60分)程度で行くことができます。

概要

標高二千m級の山々が連なる広大な志賀高原エリアには、19ものスキー場が集まっています。その全体のスケールでは日本一の広さと言ってよいでしょう。標高が高いだけに雪質はバツグン、雪量も安定していて、春スキーも十分楽しめます。スキー場間は共通チケットで行き来が可能、便利なシャトルバスも運行しています。国立公園として守り続けられてきたありのままの自然の中にバリエーション豊かなゲレンデが続いており、自然の恵みを肌で感じながらのスキーリゾートを満喫することができます。

冬

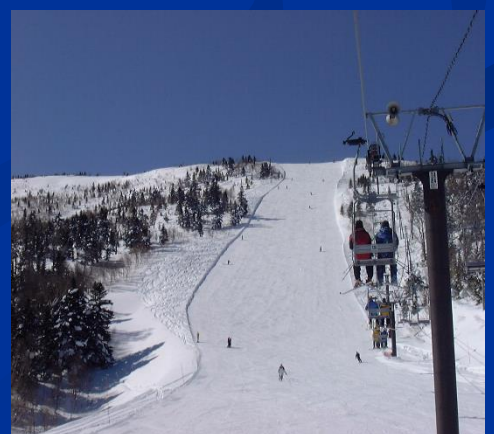


スキー場へ訪れる人の様々なニーズに応えるべくバリエーション豊かなゲレンデ作りがなされており、様々なシチュエーションでのスノースポーツを楽しむことができます。スケールが広大なだけにゲレンデ整備は大変な作業ですが、日本一の数と言える雪上車が配備されていて、連日、夜間のうちに完璧な整備が行われています。また、人工降雪機も各所に相当数設置されていて、雪不足に悩まされるようなことはありません。

志賀高原のスキー場はそのスケールの広大さからゴンドラやリフトの数もケタ違いです。高速リフトの数が多く、それ故機動性に富んだスキー場であるということも特長の一つとして挙げられます。もちろん隣接するスキー場への行き来が可能です。一つのゲレンデだけでなくリフトを乗り継いで様々なゲレンデを愉しまししょう。



志賀高原は国立公園でもあるため、ゲレンデに音楽が流れたり、派手な飾り付けがあったりはしません。リフトの支柱などの色も焦げ茶色に統一されています。それ故に、落ち着いたある意味大人の雰囲気醸し出されているとも言えます。

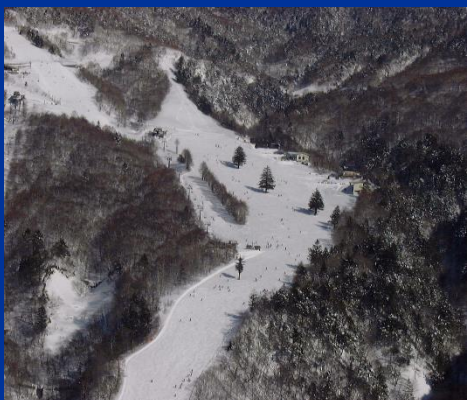
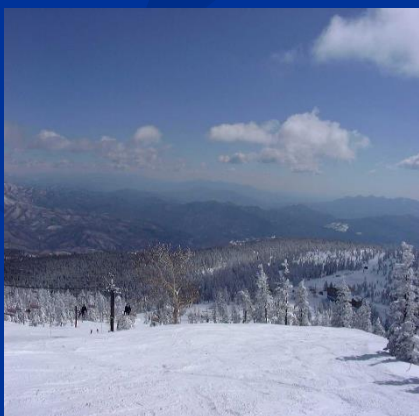


ナイター営業も多くのスキー場で行われており、ナイター照明が映える夜のゲレンデは幻想的な気分になれるのではないかと思います。



広大な志賀高原では、専任ガイドとともにスノーシューを履いて大雪原の自然をゆっくりと満喫しながら白銀の世界を冒険するコースなども設けられており、楽しみには事欠くことはありません。

志賀高原は短期間の滞在ではもったいないくらい楽しみ盛り沢山で高品質なスノーリゾートです。是非ゆっくりと滞在してリゾートを満喫したいですね。





春スキーも終わりを告げる時期になると、高地でのハイキングや高山植物観賞などのシーズンが始まります。前述のゴンドラやリフトは通年運行されているものもあり、これに乗って山頂の方にある高山植物園などに行ってみましょう。(乗っている最中でも周囲の大自然の風情を堪能することができます。) 様々な種類の山野草に出会うことができます。



湿原に群生するミズバショウ



ムラサキヤシオツツジ



リュウキンカとミズバショウ



ニリンソウ



アズマシャクナゲ



リフトに乗っていると周りの山々がぐるりと見渡せます

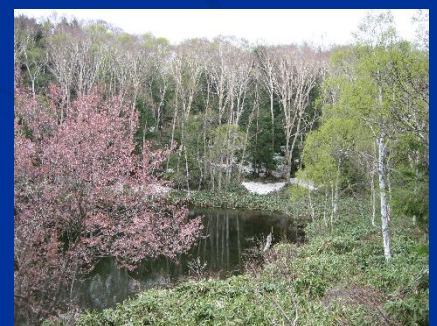
ゴンドラ、サマーリフトを乗り継いで高地へ上り高山植物や湿原、池などの自然を觀賞する自然散策、あるいは本格的な登山で大自然の眺望を楽しむといった様々なコースが用意されています。いずれもガイドさんが同行し志賀高原の様々な魅力を紹介してくれます。



トレッキングツアー



ハクサンチドリ



桜と白樺の芽吹き



ゴセンタチバナ



レンゲツツジ



エメラルドグリーン神秘的な湖



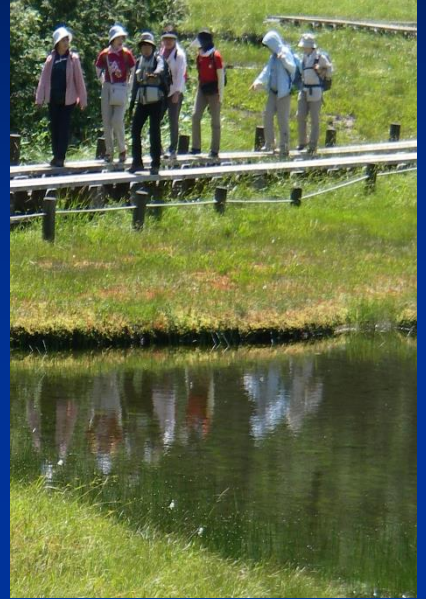
夏には湿原に黄色い絨毯を敷き詰めたようなニッコウキスゲの群生やワタスゲなどの群生があちらこちらに見られます。バラエティ豊かな湿原や池の周辺を散策して楽しみましょう。ここでもゴンドラやリフトを乗り継いで高地へ上りましょう。



湿原に群生するニッコウキスゲ



ニッコウキスゲ群生の中の動く歩道



トレッキングツアー



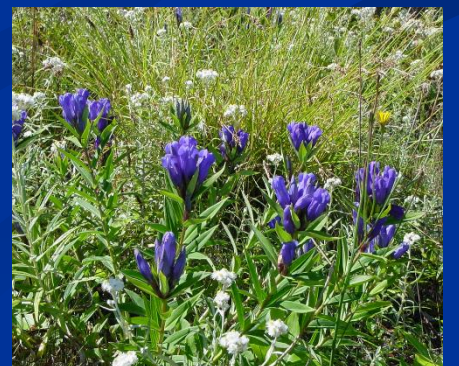
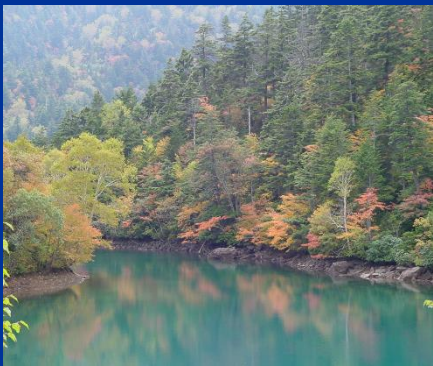
湿原に群生するワタスゲ



ヤナギラン



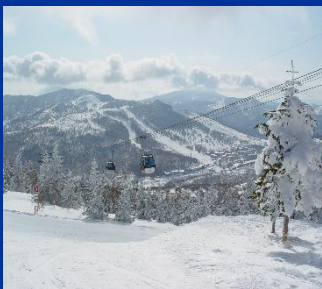
志賀高原は元々火山地帯であったことからあちらこちらに湖沼があるということも特長のひとつです。紅葉の時期になると、水面に紅葉が映り込む姿はとても美しく、訪れる人に感動を与えます。



その他の情報

○ 志賀高原には9か所の温泉地があります。これらの歴史は古く江戸時代までさかのぼり、志賀高原の宿泊施設全体の約1／3にはこの温泉が引かれています。スノースポーツで十分楽しんだ後には個性あふれる温泉につかってくつろぎましょう。

○ 志賀高原内には、当高原の自然の特徴や人と自然との関わりを紹介する資料館（自然保護センター）、スキー競技にまつわる記念物を展示する資料館があります。折りをみて覗いてみましょう。志賀高原の魅力を改めて感じ取ることが出来ると思います。



リンク

[北陸信越山岳観光索道協会](#)

[信越観光圏](#)

[さわやか信州旅.net](#)

[志賀高原観光協会](#)